

令和3年度事業計画書

【新型コロナウイルス感染症防止対策】

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、「三密」の回避や消毒等、徹底した感染防止対策を実施するとともに、ウィズコロナ時代に対応した事業展開を図り、利用者が安全に、安心して利用できる施設運営に取り組む。

〔各施設の利用人数制限〕

ア. センター

諸室	通常定員	利用人数制限
体育室（全面）	120人	60人
重度体育室	30人	15人
プレイルーム	24人	12人
プール	60人	30人
卓球室（4台）	20人	8人
アーチェリー場	6人	3人
トレーニングルーム	30人	15人
研修室及び第1～3会議室	20人	10人
図書室	10人	利用停止

イ. 体育会館

諸室	通常定員	利用人数制限
第一体育室（全面）	120人	60人
第二体育室	20人	10人
トレーニングルーム	20人	10人
会議室	20人	10人
視聴覚室	10人	5人

〔施設運営マニュアル及び事業実施ガイドラインによる感染防止対策〕

<p>施設等感染防止対策</p>	<p>「利用再開運営マニュアル」に基づき、感染防止対策を講じる。</p> <p>〈職員体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館内消毒、受付対応、利用案内、館内整理、館内巡回等への配置 <p>〈施設〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手指消毒剤の設置 ・ 受付にアクリルパーテーションの設置 ・ 受付前に距離を確保するための足跡マークの設置 ・ 館内の机・イス等備品配置の変更 ・ 定期的な館内消毒作業の実施 ・ 職員のマスク・フェイスシールド等の着用 ・ ヘアドライヤーの持込みでの使用やトイレに設置しているハンドドライヤー、冷水器の撤去 <p>〈利用者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ご利用前のチェックシート」の提出 ・ 手指消毒 ・ 館内でのマスク着用 ・ 他の利用者等との距離の確保 ・ 大声での会話や声援等の禁止 ・ 利用時間の短縮
<p>事業等感染防止対策</p>	<p>「事業再開に向けたガイドライン」に基づき、事業の特性に合わせた感染防止対策を講じる。</p>

I 障害のある人のスポーツの振興事業

1 教室等開催事業

障害や年齢等に合わせて、楽しみながら技術の習得や向上を目指すための「教室」、「練習会」等を開催する。また、日ごろから自宅や施設でスポーツを楽しめるよう技術向上を目指す動画を配信する。

No.	事業名	場所
1	こども水泳教室	センター
2	親子水泳教室	
3	ふれあい水泳教室 ～ペアで水に親しむ～	
4	水泳教室「トビウオコース」	
5	水泳教室「選手育成コース」 ★パラ振興事業 ※	
6	パラアーティスティックスイミング教室	
7	卓球教室「初級コース」	
8	アーチェリー教室 ★パラ振興事業	
9	夏休み・春休み短期こども体操教室 【新規】	
10	水泳ワンポイントレッスン	
11	水泳アドバイスタイム	
12	パラアーティスティックスイミングフェスティバル練習会	
13	卓球サポートタイム ★パラ振興事業 【新規】	
14	精神障害者バレーボール合同練習会 全国障害者スポーツ大会に向けた選手の技術の向上と、選手の発掘・育成を目的に開催する。	
15	アスリート支援「水泳」 ★パラ振興事業	
16	アスリート支援「アーチェリー」 ★パラ振興事業	
17	アスリート支援「シッティングバレーボール」 ★パラ振興事業	
18	アスリート支援「車いすバスケットボール」 ★パラ振興事業	
19	技術力向上練習会 卓球 全国障害者スポーツ大会に向けた選手の技術の向上と、選手の発掘・育成を目的に開催する。 共催：一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	
20	Youtube による自宅でできるスポーツ競技技術系の動画配信 【新規】	
21	卓球バレー教室	体育会館
22	卓球ワンポイントレッスン	
23	卓球サポートタイム ★パラ振興事業 【新規】	

※ 「★パラ振興事業」は、京都市から委託を受けて実施する「東京 2020 パラリンピックに向けた障害者スポーツ振興事業」の一環であることを表す。

2 スポーツ大会等開催事業

障害のある人々の社会参加の推進や、障害のある人々に対する理解を深めることをはじめ、日ごろの練習成果を発揮する場を提供し、モチベーションの向上を図るとともに、競技力の向上やスポーツの普及・振興を目的に各種スポーツ大会を開催する。

No.	事業名	場所
1	第 24 回京都紫竹ロータリークラブ杯パットゴルフ大会	センター
2	第 27 回卓球大会 ★パラ振興事業 ミニ大会を複数回開催する。	
3	第 29 回パラアーティスティックスイミングフェスティバル 共催：日本パラアーティスティックスイミング協会 一般社団法人京都障害者スポーツ振興会 公益財団法人京都新聞社会福祉事業団	
4	第 33 回水泳記録会 ★パラ振興事業	
5	第 9 回電動車いすサッカー・フレンドリーサンガカップ 共催：株式会社京都パープルサンガ	
6	第 32 回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流大会 共催：一般社団法人京都障害者スポーツ振興会 日吉ヶ丘ライオンズクラブ	
7	第 30 回ふれあい卓球バレー大会 共催：公益社団法人京都市身体障害者団体連合会 一般社団法人京都手をつなぐ育成会 一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	
8	第 23 回ボッチャ大会 ★パラ振興事業 共催：公益財団法人京都新聞社会福祉事業団 一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	
9	第 30 回室内アーチェリー大会 ★パラ振興事業 共催：京都府アーチェリー連盟	
10	フライングディスクミニ大会 【新規】	
11	第 3 回スクエアボッチャ大会	
12	交流卓球フェスティバル	体育会館

3 各種スポーツ体験会等開催事業

東京 2020 パラリンピックの正式競技の紹介や各種パラスポーツの体験を通じて、障害者スポーツの裾野を広げることを目的に実施する。

No.	事業名	場所
1	パラスポーツウィーク ★パラ振興事業 ・パラスポーツ体験会 ・パラスポーツフェスティバル	センター
2	ハロウィック水泳法のだい	
3	シッティングバレーボール体験会 ★パラ振興事業	
4	スクエアボッチャ体験会	
5	フライングディスク体験会	
6	ボッチャ体験会 ★パラ振興事業	
7	知的障害者バスケットボール体験会 【新規】 将来的に全国障害者スポーツ大会に出場できるチームを作るため、選手の技術の向上と選手の発掘・育成を目的に開催する。	

8	スポーツウエルネス吹矢体験会	体育会館
9	車いすバスケットボール体験会 ★パラ振興事業	
10	レクリエーションスポーツ体験会	
11	ボッチャ体験会 ★パラ振興事業 【新規】	

4 講習会等開催事業

障害のある人がスポーツに取り組みやすい環境づくりを支援するために、講習会や研修会等を通じて、各種パラスポーツの審判や運営スタッフ等の育成を図るとともに、併せて競技力の向上を目指す。

No.	事業名	場所
1	飛び込みスタートのための講習会	センター
2	車いすハンドボール講習会 共催：一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	
3	ボッチャ審判講習会 共催：一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	
4	重度体育室・プレイルームの遊具使用講習会（仮称） 【新規】 重度体育室及びプレイルームで使用できる大型遊具等の使用方法の紹介や感覚統合の知識を学ぶことを目的に開催する。 ※オンライン開催	
5	センター登録ボランティア養成講座	
6	センター登録ボランティアスキルアップ研修会	
7	体育会館登録ボランティア養成講習会	体育会館
8	体育会館登録ボランティアスキルアップ研修会	

5 全国障害者スポーツ大会京都市選手団派遣事業

京都市から委託を受け、第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会 10月23日～25日）に京都市選手団を派遣する。

4月 選手選考会

5月 連絡会議

5月～ 強化練習会 京都府選手団と共に実施

場所：京都市障害者スポーツセンター、京都府立丹波自然運動公園 他

10月 結団式

10月 第21回全国障害者スポーツ大会京都市選手団派遣

場所：三重県 派遣期間：10月21日～25日（予定）

6 地域におけるスポーツ振興事業

住み慣れた地域社会の中で、障害のある人となない人が共にスポーツを楽しめる環境を整備することを目的に、行政機関、学校、スポーツ振興のための関係機関と連携し、福祉施設や小中学校、関係団体のイベント等へ職員を派遣し、体験会、イベント等を実施する。

また、地域における障害者スポーツの普及・振興のための活動に携わる指導者等の育成を図るため、大学等教育機関と連携し、障害者スポーツの体験やボランティア活動の場を提供する。

No.	内 容
1	学校訪問 ★パラ振興事業 学校を訪問し、パラリンピアン等を講師に招聘するなどして、パラスポーツ等を紹介。
2	イベント・体験会の実施 他団体と協力してイベントや体験会を実施して、パラスポーツ等を紹介。
3	大学等との連携 連携先：「大阪国際大学」 ・障害者スポーツの指導や研修の実施 ・障害者スポーツの指導者等の育成 ・学生らへのボランティア活動の場の提供
4	スポーツ備品の貸出し ★パラ振興事業

7 大会等への派遣事業

職員の資質向上と障害者スポーツ関係機関等との連携を目的とし、各種講習会の受講及び大会等に派遣する。

(1) 資格取得等、研修のための派遣

No.	事業名
1	健康運動指導士及び健康運動実践指導者の資格更新のための講習会への派遣

(2) 大会等への派遣

No.	事業名
1	全京都障害者スポーツ大会への役員派遣
2	日本障がい者スポーツ協会技術委員会への派遣（全国障害者スポーツ大会、各種会議等）
3	競技団体等の実施する大会等への役員派遣
4	東京 2020 パラリンピック競技大会へシッティングバレーボール競技日本代表女子チームコーチとして派遣
5	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への派遣

Ⅱ 障害のある人の健康の維持・増進に関する事業

1 健康のための運動指導事業

障害のある人の心身の健康を維持・増進させることを目的に、ストレッチングやチェアエクササイズ、水中運動等の指導を行う。また、日ごろから自宅や施設で運動を楽しめるよう動画配信や、施設等からの依頼により講師を派遣して運動指導を行う。

No.	事業名	場所
1	フィットネスレッスン	センター
2	ストレッチング・エクササイズワンポイントレッスン	
3	アクアフィットネスタイム「水中ウォーキングコース」	
4	アクアフィットネスタイム「アクアビクスコース」	
5	救急法講習会「京都市消防局普通救命講習」	
6	からだ健やか講座 ～障害者のコンディショニング～（仮称）【新規】 健康運動指導士・健康運動実践指導者の資格更新のための単位認定講習会として開催する。	
7	トレーニング室アドバイスタイム 【新規】	
8	YouTubeによる健康維持増進のための動画配信	
9	フィットネスタイム 【新規】	体育会館
10	フォームローラー教室	
11	トレーニング室利用体験会	
12	YouTubeによる健康維持増進のための動画配信	
13	団体等からの依頼による指導（館内・館外） 施設等からの依頼により、所属している人たちに対して施設等の目的に応じた運動を指導する。 「京都市こころの健康増進センター デイ・ケア」、「かしの木学園」、「なづな学園」等	センター 体育会館 等

※ No. 2～6、9 及び 11 は、障害のない人も参加可。

2 相談事業

内科医や整形外科医、理学療法士により、運動に関することを医学的にアプローチし、より適切な目標設定や指針の手助けを図る。

新規利用者に対して、施設の利用方法の説明や運動に関する情報を提供する。

No.	事業名	場所
1	内科医師によるスポーツ医事相談	センター
2	整形外科医師によるスポーツ医事相談	
3	理学療法士によるスポーツ医事相談	
4	職員による新規利用者への面談	センター 体育会館

Ⅲ 障害のある人の文化・レクリエーションの振興事業

1 文化教室等開催事業

スポーツ・運動だけでなく、文化活動を通して機能回復や豊かな情操の向上、仲間づくりに寄与することを目的し、障害のある人とない人のノーマライゼーションを図る。

No.	事業名	場所
1	よし笛教室	センター
2	コーラス教室	
3	書道教室	
4	お花の体験会	
5	茶道体験会	
6	ものづくり体験会 【新規】 作品づくりを通して様々な形で表現を楽しむことを目的に開催する。	
7	書初め会	
8	コンサート	
9	作品展示コーナーの設置	
10	コーラス教室	体育会館
11	フラワーアレンジメント体験会	
12	いけばな体験会	
13	作品展示コーナーの設置	

2 レクリエーション教室等開催事業

楽しみながら身体を動かすことにより、心身ともにリフレッシュし、健康的な身体づくりに役立てることを目的に実施する。

No.	事業名	場所
1	こどもレクリエーション教室	センター
2	ふれあいスポーツDAY	
3	ミュージック・ケア京都体験セミナー 共催：京都磁場の会 誕生日ありがとう運動京都友の会	
4	ふれあいスポーツモーニング	体育会館
5	ふれあいスポーツナイト	
6	ふれあいスポーツ卓球の日	
7	ふれあいスポーツバドミントンの日	

※ No2～7 までは、障害のない人も参加可。

IV 障害のある人への理解を進めるための事業

1 イベント等開催事業

利用者や地域の人々に楽しく過ごせる場を提供するとともに、障害のある人とない人の交流を図ることにより、障害のある人に対する理解を深めることを目的に開催する。

No.	事業名	場所
1	四季のイベント 【新規】 恒例事業であった「夏祭り」、「クリスマス会」の代替事業として、季節を感じられるイベントを開催する。	センター
2	ユニバーサルシネマ上映会 (副音声・日本語字幕付)	未定 他施設で 開催
3	パラスポーツトークイベント ★パラ振興事業 ～東京 2020 パラリンピック後の京都における障害者スポーツ～ (仮称)	未定 他施設で 開催
4	スプリングフェスティバル	体育会館

2 交流事業

障害のある人とない人が共にスポーツを楽しみ、スポーツを通じてお互いに理解し合い、触れ合うことを目的に開催する。

No.	事業名	場所
1	第2回トヨタカローラ京都杯京都ボダレスポッチャ大会 共催：一般社団法人京都障害者スポーツ振興会	センター
2	第28回レディースバレーボール大会	体育会館

3 啓発事業

実習生や見学等を受け入れ、障害のある人への理解を深める機会を提供する。

No.	事業名
1	実習、職場体験実習等の受入れ
2	見学等の受入れ

V 障害者スポーツ施設等の運営事業

1 施設管理事業

(1) センター

ア 施設の維持管理に関する研修等

内 容
全国障がい者スポーツセンター協議会への派遣
健康運動指導士及び健康運動実践指導者の資格更新のための講習会への派遣 (前掲)

イ 利用者の安全に関する取組

内 容
新型コロナウイルス感染予防対策
総合消防訓練の実施
救急法等安全管理のための研修の実施
心肺蘇生法個人練習の実施
安全運転管理者等講習への派遣

ウ 利用者へのサービス向上及び職員の資質向上に関する研修等

内 容
研修（手話・点字・コンプライアンス・運動指導等）
利用者の意見反映（アンケート、意見箱等）

エ 図書室の運営（新型コロナウイルス感染防止対策により現在は利用停止）

（2）体育会館

ア 利用者の安全に関する取組

内 容
新型コロナウイルス感染予防対策
総合消防訓練の実施
救急法等安全管理のための研修の実施
心肺蘇生法個人練習の実施
安全運転管理者等講習への派遣

イ 利用者へのサービス向上及び職員の資質向上に関する研修等

内 容
研修（コンプライアンス）
利用者の意見反映（アンケート、意見箱等）

2 施設整備事業

（1）センター

ア 施設・設備等の修繕等

修繕箇所
<ul style="list-style-type: none"> ・館内 LED 化工事 ・冷温水機改修工事 ・駐車場車止め設置工事

イ 備品等の調達

物品名
<ul style="list-style-type: none"> ・スクエアボッチャ PR 動画制作 ・競技用車いす ・エアロバイク（トレーニング器具） ・館内電話設備

ウ 環境マネジメントシステム KES の継続改善実施

目 標
利用者と共に取り組む環境改善活動の推進 (電気使用に係る省エネ意識の向上)
紙ごみの 3R の徹底 (3R:リデュース、リユース、リサイクル)
センター周辺の清掃等啓発活動

(2) 体育会館

環境マネジメントシステム KES の継続改善実施

目 標
電気使用量の削減 2018 年度比 3%削減
ごみ排出量の 2017 年度比削減 4%削減
体育会館周辺の清掃等啓発活動

3 便宜供与事業

(1) センター

ア 定期送迎バスの運行 (センター⇄地下鉄「北山駅」)

イ 申請による送迎バスの運行 (施設利用団体からの申請による運行)

(2) 体育会館

申請による送迎車の運行 (体育会館⇄地下鉄「竹田駅」)

4 宣伝事業等

内容	備考
広報紙の発行	2 回 各 4,000 部
令和 2 年度事業概要 (年報) の発行	500 部
ホームページによる情報発信	センター・体育会館
SNS による情報発信システムの構築 【新規】	センター・体育会館
スクエアポッチャ PR 動画の配信 【新規】	センター
利用カレンダーの配布	センター (12 月発行)

VI その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 (収益事業)

1 京都市障害者スポーツセンターにおける物品販売業

2 京都市障害者教養文化・体育会館における施設貸与事業